



④⑤平成元年度の祭典の様子
子どもが多く参加し賑わっていた



商工会だより

発行所 斜里町商工会
〒099-4113 斜里町本町29番地8
電 話 0152-23-2185
FAX 0152-23-0501
e-mail: shashoko@rose.ocn.ne.jp
発行日 令和3年1月15日
編集 広報委員会
責任者 神田 裕 治
印刷 (有) 斜里印刷

写真：峰浜神社

新年明けましておめでとうござ
います。
昨年はコロナ一色で明るい話題
の少ない一年でした。当初はここ
まで長期間に渡り、影響を及ぼす
とはだれも予想していなかったの
ではないでしょうか？年をまたい
でも、未だ先の見えな
い状況にうんざりの
日々が続いています。が、
まずは新年がスタート
しました。今年はどん
な年になるのか、期待
と不安が入り交じる年
頭です。



さて、年始恒例の町
内神社めぐり。写真は
峰浜神社です。斜里町
史によりますと、創建
は明治45年。当時は峰浜神社では
なく島戸神社という名称でし
た。字名改称により峰浜となり、
昭和34年には老朽化と道路改良工
事に伴う移転で新しく建てられた
とのことです。
一昔前までの祭典では、お神輿、
カラオケ大会、相撲大会、焼肉な
どたくさん催しが行われ、地域
の一大イベントでした。現在は戸
数の減少や学校の統廃合などに
よ、縮小傾向ですが、祭典の7月
26日・27日には毎年多くの人が神
社に集まり、境内で焼肉を楽しん
でいます。
峰浜地区は、昔から道
外移住者が多く、小学校
が統廃合になるまでは山
村留学が大変盛んでした。
海と山の両方が目の前に
ある光景は多くの人を魅
了したに違いありません。
現在では「天に続く道」
が観光スポットとして定
着し、シーズン中は乗用
車だけでなく大型バスの
往来も激しく、峰浜を賑わせてい
ます。
昨年は催しの中止が相次ぐ、か
つてない異例の事態でしたが、本
年は例年通り神社の祭典も行われ、
地域の活力になることを祈念しま
す。



指導員	指導課長	事務局長	監事	理事	副会長	会長
鈴木 芳美	日下部 貴文	本田 美鈴	青木 沙恵	小野寺 秀司	佐藤 輝雄	清谷 宏文
長谷川 嘉成	中村 健太	武藤 香苗	桑島 大介	櫻田 仁之	大橋 力	下野 誠
吉野 篤	竹田 栄	中田 尊	門田 哲	山本 勝	北川 豊	滝川 智
桂田 精一	藤枝 靖	須田 修一	五十嵐 一彦	神田 裕治	上野 敏雄	高橋 秀典
長屋 慶治	土橋 利文	土橋 利文	土橋 利文	土橋 利文	土橋 利文	土橋 利文

謹賀新年

新年のごあいさつ

斜里町長 馬場 隆



新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和3年の新春を迎え、心からお慶びを申し上げます。

また、平素から、町政全般にわたりご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症に振り回された1年であり、町内の様々な業界でもその影響は大きく、「新しい生活様式」

新年あけましておめでとうございます

斜里町商工会長 土橋 利文



令和3年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より商工会の事業運営に対してご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年の世界は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、未曾有の危機に直面し、経済の停滞を大きく招く結果となりました。成長率は戦後最大のマイナスを記録

の名的下に、仕事や生活スタイルに大きな変化があった1年でした。

昨年の町内各産業の状況ですが、農業では風水害はなかったものの、干ばつにより小麦や馬鈴薯は前年を下回る収量でしたが、人参などの青果物や畜産の生産額は前年を上回り、結果、前年比約93%となる114億9千万円の生産額となりました。

漁業は、主力魚種の鮭が、昭和62年以来の6千トンを下回る5千640トンの漁獲量であり、総漁獲金額は前年比約99%の約51億8千万円となりました。しかしながら、市町村別の鮭漁獲量は18年連続の日本一を達成しており、今年も鮭日本一PR事業を各業界と連携して進めて

し、世界の感染者数は8千万人を超え、今なお増加が続いています。しかし、ワクチン開発への期待や中国经济回復を背景に、昨年末に発表されたOECDによる2021年の世界実質GDP成長率は、プラス4.2%と見込まれ、今年の末にはコロナ以前相当への回復が期待されています。

国内では、少子高齢化による消費市場の縮小や人手不足、働き方改革、全国各地で多発する大規模な自然災害対応など、中小・小規模事業者にとつて厳しい経営環境が続いています。さらに新型コロナウイルス感染症拡大により、人々の経済活動が制約され、インバウンド需要や個人消費が大きく落ち込むなど事業継続の見通しが立たないほどの危機に直面

いきます。

観光業は、北海道の緊急事態宣言や外国人の入国制限など、入込数は前年比約43%減の約58万人、宿泊者数は約49%減の18万4千人と過去に例を見ない減少数となりました。

商工業も依然として新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食業を中心に各事業者でも大打撃を受けております。町も給付金や上下水道料免除、ウィズコロナ対策などの支援を行ってききましたが、現在販売中の「まんぷ食うポン+（プラス）」は、町民が外食や宿泊を行うことで、地元需要の喚起と事業者への応援となるよう進めています。また、「知床しゃりビジネスサポート事業」では、専門家の相談を受けることで、現状

しました。

しかし、様々な感染対策支援が講じられるなか、6月以降は輸出や生産も徐々に増加に転じ、7月、8月以降は、GoToキャンペーンの後押しもあり、観光業や飲食業などで回復基調も見受けられました。ただ、ご周知の通り、11月頃から第三波の感染が全国的に再拡大し、感染収束の見通しが不透明となっています。

今後に向けて、感染拡大の経験を踏まえた暮らし方や働き方の転換、「新たな日常」の構築と経済活動拡大の両立が求められます。また、働き方改革やテレワークの活用、子育て世代の就業促進、EC普及率の向上、シェアリングやサブスクリプションなど消費者ニーズに合致したI

の把握や課題解決、コロナ禍での事業展開など、一定の成果が見られている状況であり、引き続きこの事業の展開を図っていきます。

今年も未だ収束のめどはたちませんが、この知床・斜里町においては商工業を中心に、観光客に選んでもらえる知床、安心・安全な生産物供給拠点の知床として、新たな一歩を進めていくことが大切です。

最後になりますが、町民一人ひとりが少しでも幸せを実感できる地域の実現をめざすとともに、商工会会員の皆様及び従業員の皆様、並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年にあたり、

T運用等、これまで求められてきた社会経済の構築も急務です。

商工会では、こうした現状を踏まえながら、町内の商工業振興対策として、新型コロナウイルス対策の情報提供や各種給付金・補助金等の申請支援、宿泊飲食券発行事業、ビジネスサポート事業等を継続して取り組んでいきます。

また、農業や漁業の一次産業関連団体もありますが、町内唯一の総合経済団体として今後も行政や関係団体と連携して商工業の振興、地域の活性化を図ってまいりたいと考えています。

終わりに、会員皆様のご健康と企業のご繁栄をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

まんぷ食うポン+(プラス)絶賛発売中!!

コロナウイルス感染症拡大で、特に影響の大きい宿泊業や飲食業、観光船業、観光ガイド業などの観光関連業者を支援する目的で、「チカ旅クーポン(宿泊券)」と「まんぷ食うポン(飲食券)」を発売していましたが、この度、利用者がさらに使用しやすいように、各クーポンの使用できる業種区分を撤廃して、一つのクーポンに統合。「まんぷクーポン+(プラス)」として販売しています。

- 利用可能店 斜里町内のホテル・旅館・民宿、観光ガイド会社、食堂・レストラン・お弁当屋さん・居酒屋・スナックなどの飲食店、ハイヤー会社などで利用できます。但し、利用登録したお店に限りです。使用可能な事業所は斜里町商工会のHPもしくは販売所にある利用可能店一覧をご覧ください。
- ※入浴回数券、コーヒーチケット、ハイヤーチケットなど金券となるものにはご利用できません。

- 販売価格 1セット10,000円(千円券×15枚=15,000円分/プレミアム率50%)

- 購入限度額 ありません。(但し、売り切れ次第終了)

- 販売場所 斜里地区 道の駅しゃり (9:00~18:00、土日・祝日休)
ウトロ地区 道の駅うとろ・シリエトク (9:00~17:00、無休)

- 有効期限 令和3年3月21日迄(有効期限を過ぎると使用出来ません)



速報!!

プライムクーポン販売状況
売り切れまで残り2,000セット
程度(令和3年1月6日現在)。
まだ未購入の方はお早め
にお買い求めください。

〇〇〇チカ旅クーポン・まんぷ食うポンの取扱について〇〇〇

「まんぷ食うポン+(プラス)」の販売に伴い、「チカ旅クーポン(宿泊券)」・「まんぷ食うポン(飲食券)」のどちらのクーポンも利用可能登録店であれば、業種区分なく利用できるようになりました。例えば、「チカ旅クーポン」を飲食店で、「まんぷ食うポン」をホテルで利用することができます。

但し、「チカ旅クーポン(宿泊券)」・「まんぷ食うポン(飲食券)」の有効期限は令和3年1月17日迄です。

1月17日までに使い切れなかった、チカ旅クーポン(宿泊券)・まんぷ食うポン(飲食券)は、1月18日以降、「まんぷクーポン+(プラス)」と交換します。詳細は商工会までご連絡ください。



青年部 & 女性部イルミネーション事業

インスタグラムを活用してコロナ禍でも元気な斜里町をPRします。斜里町民や観光客の方から斜里の好きなもの、好きな場所の写真を集めてPRポスターやPRフォトギャラリーサイトを作成する予定。写真を提供された方から抽選で宿泊券や斜里の特産品をプレゼントします。

なお、ティクアウト企画も含め詳細は2月頃、折込チラシ等で周知する予定です。

インスタで
写真コンテスト

青年部 まだまだ
コロナ対策支援!
ティクアウト応援PJ 第二弾
昨年6月末に実施したティクアウト応援プロジェクトの第二弾を開催します。
前回は合計180食が15分で完売。今回は500食をご用意する予定です。前回同様、1品購入につき参加店舗で使える500円飲食券1枚もプレゼントします。

青年部
ティクアウト応援PJ 第二弾女性部
除菌シートを
小中学校へ寄贈教育委員会を訪問。
(左から)武藤部長、岡田委員長、野尻副部長

12月10日に女性部は地域貢献のために斜里町教育委員会経由で町内の小中学校へ消耗の激しい衛生用品を寄贈しました。

ナ禍の多難のなか、女性部活動で何ができるかを模索していたところ、9月19日「斜里ユースまちづくり委員会」から「ドライブスルーお祭り屋台」の参加要請がありました。そこでオリジナルレシピの「しゃりっ粉お好み焼き」を販売。売り上げた約4万円で、小中学校からの要望品の除菌ウェットシートを購入32個、寄贈しました。

その他、タオルも様々な用途で利用とのことで、これに関しては女性部員に呼びかけ、自宅で未使用のタオルの寄付を募ったところ、185枚も集まり、除菌シートとともに、岡田教育委員長へ手渡しました。

部員の皆様の協力に感謝するとともに、子供や地域への貢献をこれからも続けていきます。

企業を訪ねて



大人気ツアー・流水ウォーク®

(181) シンラ

ウトロで平成10年から体験ツアーを提供している自然ガイド会社です。設立のきっかけにもなったオリジナルのツアーが「流水ウォーク®」で、流水が接岸する2月～3月の期間限定ですが、シーズン中に国内外から6000人以上が参加することもある人気のツアーです。

ウトロ周辺の海は、最盛期には一面が流水に覆われ、真っ白な大地のように様変わりします。その北極圏のような光景の広大な空間を多くの人に気軽に体験してもらえないだろうかという想いから「流水ウォーク®」は生まれました。

地元の方はご存じのように、一見陸地のような流水上でも風や潮、温度等の条件で常に状況は変化し、

▶流水ウォーク®▶

●出発時間：1日4回 (6:30・9:30・13:00・15:15)
(各約90分)

●予約方法：ホームページまたは電話で要予約

●参加条件：小学生以上74歳まで かつ
身長130cm以上190cm以下、110kg未満
※その他の注意事項はホームページで確認

▶店舗DATA▶

●住所：斜里町ウトロ西187番地8

●定休日：年中無休

●営業時間：事務所9:00～19:00 (冬期)

●電話：0152-22-5522

●URL：<https://www.shinra.or.jp/>

地との境目があいまいなこともあって様々な危険も伴いますが、ドライスーツを着用して、専門のガイドと一緒に歩いて頂くことで、非日常的で、神秘的な流水の海を気軽に楽しむことができます。一般的な運動能力があり、自己安全管理ができる方など参加資格・条件に見合えば、どなたでも参加頂けます。

コロナ禍で遠くに旅行することが難しい状況が続いていますが、そんな時だからこそ、是非お得な「まんぷく食うポン」や「アクティビティクーパーン」を利用して、流水ウォークや冬の自然体験ツアーを楽しんでみて下さい。きっと地元斜里町の魅力を再発見できるはずです！

商工会

町へ要望書提出

令和2年11月11日、斜里町商工会の土橋会長及び長屋・高橋両副会長は、斜里町及び斜里町議会へ要望書を提出した。斜里町では馬場町長、塚田産業部長、議会では金盛議長、須田副議長、宮内委員長などが対応し、意見交換が行われた。

なお要望事項は以下のとおり。

- ①町補助金による商工会への継続支援
- ②中小企業・小規模事業者に対する強力な金融支援
- ③移住・交流事業に関する支援及び

テレワークやワーケーションの積極的な展開

④新型コロナウイルス対策支援

⑤ふるさと納税返れい品の地元特産品活用

⑥地域プラットフォーム設立に向けた継続的な予算措置



(左から)長屋副会長、馬場町長、土橋会長、高橋副会長

はまなす



▼「やばい」「ヤバイ」について考える。たしかあはれは相当前の国会の予算委員会での出来事だったと思う。大阪出身の女性議員が、ある一連の疑惑に対する証人喚問に立つ、時の実力者を国会の質問でガンガンやり込めて追求しているときに連発された。そしてあの「貴方は疑惑の総合」。

▼「やばい」とは時の流行言葉であるが、このち彼女が秘書の人情費問題でしばらくの間、国会を去ることになる。つい最近しばらくぶりにテレビのニュースで見た彼女は素晴らしいぐらに丁寧な国会質問の様子であった。

▼国会という神聖な場所であるのだから至極当然なことのはずだが、最

近の政治家の発言をみると果たしてどうだろうか。

▼さて、最近の年末は年賀状の整理に明け暮れることとなる。若い時と違い年賀状に対する認識が違ってきているせいでもある。私がある意味こたえるのは「以後の新年のご挨拶は遠慮させて頂きます」の一文である。年賀状は礼儀上の年賀状から近況のこと、住所や生存の確認など、その時の自分の様子や心境を交えて、相手に思いをはせるものである。

▼一年は長い。昨年はコロナ禍で大変だった。それでも平穩無事な年を過ごせたことに感謝している。そしてさらに、この紙面を使うのに恐縮しながら、新年無事に明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

(神田)